

訓練カリキュラム

訓練実施機関名: 公益社団法人 日本国民高等学校協会

(様式A-9)

訓練の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 基礎コース ( )			就職を想定する職業・職種  ①農業法人・農家等における農場作業員 ②食品製造業における食品製造技術者	
	<input checked="" type="checkbox"/> 実践コース ( 06 農業分野 )				
	<input checked="" type="checkbox"/> 職場復帰支援コース (※基礎コースのみ)	<input type="checkbox"/> 託児サービスコース	<input type="checkbox"/> (月80時間以上100時間未満)		
	<input type="checkbox"/> 「企業実習促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入	<input type="checkbox"/> 「職場見学等促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入			
訓練科名	はじめての農業科 <small>※40文字以内で記入してください。</small>				
募集期間(予定)	令和6年8月14日 ~ 令和6年9月24日				
選考日(予定)	令和6年9月30日				
選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 面接	<input type="checkbox"/> 筆記試験	<input type="checkbox"/> その他 ( )		
選考結果通知日	令和6年10月4日				
訓練期間	令和6年10月15日 ~ 令和7年4月14日 ( 6 か月 )		( 訓練日数 115 日 )		
訓練時間	9 時 00 分 ~ 14 時 50 分		訓練定員	13 名	
訓練対象者の条件	特になし				
訓練推奨者 (特定の者を想定する場合のみ)	<input type="checkbox"/> 新規学校卒業者	<input type="checkbox"/> ニート等の若者	<input type="checkbox"/> 障害者	<input type="checkbox"/> 母子家庭の母等	
	<input type="checkbox"/> 被災者	<input type="checkbox"/> 外国人	<input type="checkbox"/> その他 ( )		
訓練目標 (仕上がり像)	農作物に関する基本的な知識と生産技術・加工技術を理解し、農業生産法人等で長期的に働くことができる				
訓練修了後に取得できる資格	名称 ( 日本農業技術検定3級 )	認定機関 ( 日本農業技術検定協会 )	<input checked="" type="checkbox"/>	任意受験	
	名称 ( 土壌区検定3級 )	認定機関 ( 一般社団法人 日本土壌協会 )	<input checked="" type="checkbox"/>	任意受験	
	名称 ( 農業簿記3級 )	認定機関 ( 一般社団法人 全国農業経営コンサルタント協会 )	<input checked="" type="checkbox"/>	任意受験	
	名称 ( )	認定機関 ( )	<input type="checkbox"/>	任意受験	
	名称 ( )	認定機関 ( )	<input type="checkbox"/>	任意受験	
① IT分野の訓練における基本奨励金の特例措置(IT特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)					
② WEBデザインの訓練における基本奨励金の特例措置(WEB特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)					
③ DX推進スキル標準対応の訓練における基本奨励金の特例措置(DSS特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)					
訓練概要	農業に関して経験や知識がまったくゼロであっても、基本的な知識・技術を習得できるよう、米、野菜、農産加工の各分野について幅広く学ぶことができるよう訓練を行う。訓練をとおし、各人に合った経営形態を選択できるよう、大規模栽培農場と多品目栽培農場および有機栽培の農場にて生産技術を学ぶ。冬場の作業として、干し芋や漬物等の農産加工も重点的に学ぶ。				
	科目	科目の内容		訓練時間	
学 科	安全衛生	安全衛生に関する説明・指導		1時間	
	農業基礎	栽培の基礎、作物、野菜、果樹、食品、家畜の飼育、植物生理、有機農業/環境保全型農業、土壌肥料、作物保護、農業経営		32時間	
	農業機械	トラクター、小型管理機、小型建設機械、刈払機、動力噴霧器・ドローン等の操作・保守点検		4時間	
	農業簿記	農業の会計・簿記		28時間	
	就職支援	履歴書・職務経歴書の書き方指導、面接の指導		8時間	
実 技	農作業実習1	露地圃場・ハウスでの播種定植・圃場管理・収穫・調整・出荷、生産物の直売、米の調整・出荷作業、小農具の使い方・手入れ・安全作業		73時間	
	農作業実習2	露地圃場・ハウスでの播種定植・圃場管理・収穫・調整・出荷、生産物の直売、根菜類収穫機の操作・手入れ・安全作業		52時間	
	農作業実習3	露地圃場・ハウスでの播種定植・圃場管理・収穫・調整・出荷、生産物の直売、乾燥子実(大豆・小豆・落花生等)の管理調整、堆肥作り、小型農業機械の使い方・手入れ・安全作業		55時間	
	農作業実習4	露地圃場・ハウスでの播種定植・圃場管理・収穫・調整・出荷、生産物の直売、果樹の剪定、ビニールハウス組立、乗用型トラクターの操作・手入れ・安全作業		63時間	
	農作業実習5	露地圃場・ハウスでの播種定植・圃場管理・収穫・調整・出荷、生産物の直売、育苗準備、自走式小型管理機の操作・手入れ・安全作業		43時間	
	農作業実習6	露地圃場・ハウスでの播種定植・圃場管理・収穫・調整・出荷、生産物の直売、田植え準備(種まき・育苗、草刈り等)、刈払機の操作・手入れ		44時間	
	農産加工実習	農産加工の基礎、食品衛生管理、穀物・果実・野菜の加工、加工品の貯蔵、加工品の直売		70時間	
企業実習	<input type="checkbox"/> 実施しない	<input checked="" type="checkbox"/> 実施する	※実施する場合、カリキュラムは別途作成し、総時間のみ記入してください。		
職場見学、職場体験、職業人講話	【職場見学】			6時間	
	【職業人講話】			2時間	
訓練時間総合計	556時間	学科 73時間	実技 400時間	企業実習 75時間	職場見学等 8時間
受講者の負担する費用	教科書代	7,590円			
	その他 ( )				
	備考 ( 企業実習に係る交通費が別途発生 )				
指導方法	訓練形態(個別指導・補講を除く)	<input checked="" type="checkbox"/> 全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する			
		<input type="checkbox"/> オンラインによっても指導する(当該日通所可・混合型)	<input type="checkbox"/> オンラインによっても指導する(当該日通所不可・単独型)	オンライン計 時間	
	施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫	年間をとおして稼働している農場を使い、大規模経営から多品目栽培までの農産物生産と農産加工を実際に体験しながら学ぶように工夫している。			
	受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫	実習担当者と就職支援者が定期的に情報を共有して各自の習得状況の把握に努め、必要であれば個別指導を行うようにしている。			

※1 企業実習を予定している場合は、様式第10~12号を作成のうえ提出してください。  
 ※2 様式第6号の「日別計画表」を添付してください。  
 ※3 訓練推奨者欄には、特に訓練を推奨する対象がある場合に、当てはまるもの全てのチェック欄(□)に✓を記入してください。「その他」の場合は、「訓練対象者の条件」欄に内容を記入してください。特になし場合はチェックは不要です。  
 ※4 「職場体験」、「職業人講話」、「職場見学」については、それぞれの時間数が分かるように記入してください。  
 ※5 訓練時間には、キャリアコンサルティング等の時間は含まれませんので、除いて記入してください。



5 か 月 目	月/日	2/15	2/16	2/17	2/18	2/19	2/20	2/21	2/22	2/23	2/24	2/25	2/26	2/27	2/28	3/1	3/2	3/3	3/4	3/5	3/6	3/7	3/8	3/9	3/10	3/11	3/12	3/13	3/14			
	曜	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金			
	訓練内容			月農作業実習5 / 農業基礎	火農作業実習5 / 農産加工実習	水農作業実習5 / 農業簿記	木ハローワーク④	金農作業実習5 / 就職支援		日天皇誕生日	月振替休日	火農作業実習5 / 農産加工実習	水農作業実習5 / 農業簿記	木農作業実習5 / 農産加工実習	金農作業実習5 / 職場見学			月企業実習	火企業実習	水企業実習	木企業実習	金企業実習			月農作業実習5 / 農業基礎	火農作業実習5 / 農産加工実習	水農作業実習5 / 農業簿記	木農作業実習5 / 農産加工実習	金農作業実習5 / 就職支援			
	成績審査等																													○		
	オンライン																															
時間			4H 1H	3H 2H	3H 2H		4H 1H					3H 2H	3H 2H	3H 2H	3H 2H			5H	5H	5H	5H	5H			4H 1H	3H 2H	3H 2H	3H 2H	4H 1H			
																																1
																																時間 小計 90H

6 か 月 目	月/日	3/15	3/16	3/17	3/18	3/19	3/20	3/21	3/22	3/23	3/24	3/25	3/26	3/27	3/28	3/29	3/30	3/31	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8	4/9	4/10	4/11	4/12	4/13	4/14	
	曜	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
	訓練内容			月農作業実習6 / 農業基礎	火ハローワーク⑤	水農作業実習6 / 農業簿記	木春分の日	金農作業実習6 / 職場見学				月企業実習	火企業実習	水企業実習	木企業実習	金企業実習			月農作業実習6 / 農業基礎	火農作業実習6 / 農産加工実習	水農作業実習6 / 農業簿記	木農作業実習6 / 農産加工実習	金農作業実習6 / 農業機械			月農作業実習6 / 農業基礎	火農作業実習6 / 農産加工実習	水農作業実習6 / 農業簿記	木農作業実習6 / 農産加工実習	金農作業実習6 / 農業機械		閉校式(1H)	
	成績審査等																									◎							
	オンライン																																
時間			4H 1H	3H 2H	3H 2H		3H 2H				5H	5H	5H	5H	5H			4H 1H	3H 2H	3H 2H	3H 2H	4H 1H			4H 1H	3H 2H	3H 2H	3H 2H	4H 1H				
																																1	
																																時間 小計 90H	

※各月において、ハローワーク来所日相当日として、1日、空白日を設けること(具体的な来所日は、認定時に機構が指定する)。

区分	受講時間
1限目	9:00 ~ 9:50
2限目	10:00 ~ 10:50
3限目	11:00 ~ 11:50
4限目	13:00 ~ 13:50
5限目	14:00 ~ 14:50
6限目	~
質疑応答	14:50 ~ 15:50

時間合計	556H
オンライン計	0H